

記者発表資料

ものづくりのオリジナルブランド「アステリスク」を開発。

第一弾商品として「山代和紙を使用したメモパッド」を製作・販売

山代和紙 ＊ A S T E R I S K

睦美マイクロ株式会社(下松市東豊井 代表取締役社長 山下圭三)は、この度、ものづくりのオリジナルブランド「ASTERISK(アステリスク)」を発表いたします。ASTERISKは、「アスタリスク」のラテン語読みで、「小さな星」を意味し、デジタルの世界では、掛算の記号としても利用されています。そこで、「山口の輝く特産品や技とデザインを掛け合わせたものづくり」をコンセプトとしたオリジナルブランドを開発いたしました。

今回、第一弾商品として、地元で作る ＊地元のステーショナリー(文具)として、鹿野高齢者生産活動センター様(周南市鹿野)が生産する手漉き和紙「山代和紙」を利用したメモパッドを製作、2月14日(金)より販売開始いたします。尚、このメモパッド作成にあたり、公益財団法人 周南地域地場産業振興センター様の周南サポート事業の支援を受け開発いたしました。

＊ 山代和紙

山代和紙は、山口県北東部を流れる清流「錦川」の上流、山代地方で江戸時代から作られている楮(こうぞ)和紙です。特に鹿野地域(現周南市鹿野地区)で生産される山代和紙は良質で出荷量も多く、全国でも有名な和紙だったと言われていました。鹿野高齢者生産活動センターでは、戦後途絶えた和紙作りを昭和54年(1979年)に再開、その技術を現代に受け継ぎ、伝統を守りながら手漉き和紙の生産を行っています。

＊ メモパッド

表紙に山代和紙を使用し、アステリスクのロゴマークを箔押ししています。中表紙には、アステリスクと山代和紙についての紹介文を記載。メモ本紙には、なめらかで書き心地に優れた洋紙を使用し、紙の両面に罫線を直線にも45度にも引きやすくするためにアステリスクと斗のマークが1cm置きに印刷されています。また、切り離しやすく、切り口のなめらかなマイクロミシンを使用しております。

＊ 睦美マイクロ株式会社

設立昭和37年(1962年)周南地域を中心とした山口県内・東京を営業エリアとする企画からデザイン、印刷、看板、内装、設計、WEB、アーカイブなど様々な事業分野で活動を行う。「想い感動 伝えるために」を経営理念に、「ものづくりのできるデザイン会社」を目指す。

近年、周南市中須北の「泣かす米」や「泣かす酒」、柳井市の「やない金魚米」など特産品の開発やブランディングのサポートを行う。今回、ものづくり会社として、自社で企画の立ち上げを行う。

＊ 今後の展開

アステリスクブランドとして、今後もステーショナリーなどの開発を計画。県内には、様々な特産品や加工技術があり、特に本社のある下松市は、鉄道車両製造の集積地として、様々なものづくりの会社があり、それらの企業とコラボレーションしながら商品開発を行っていききたい。

＊ 仕様・販売について

表紙：山代和紙 シルバー箔押し

本紙：特殊紙 両面印刷 刷色シルバー 55枚 マイクロミシン

販売開始日：平成26年2月14日(金)

販売価格：A5サイズ 1,000円 A6サイズ 600円 A7サイズ 450円

(上記販売価格に消費税は含まれておりません。)

販売場所：弊社ホームページ、山口県立美術館ミュージアムショップ、富士事務器(周南市)、ムネスエ(下松市)など文具店、雑貨屋で販売。

商品の購入、追加情報は、弊社ホームページをご利用ください。

<http://www.mutsumi-m.com/asterisk/>

アステリスクマーク、製品写真の素材等は下記からダウンロードしてください。

<http://www.mutsumi-m.com/asterisk/sozai.zip>

